

勇往邁進

Vol.17
R7.09.20

港区立御成門学園御成門中学校

☆シンガポール修学旅行 事後発表会

総合的な学習の時間を活用し、9年生が修学旅行の事後発表を各クラスで行いました。発表は1人ひとりが担当し、産業、文化、男女格差、環境など多様なテーマについて、自分の目で見て、体験して、学んだことをスライドショーにまとめて発表しました。アニメーションや図表を駆使した分かりやすい説明は、聞く人を引き込み、9年生の探究心と表現力の高さを実感させるものでした。

今回の発表は、単なる旅行の振り返りとどまらず、それぞれが「次の学びにつなげたいこと」を自分の言葉で語っていました。修学旅行が、1人ひとりの興味関心を広げ、新しい課題意識をもつきっかけとなったのです。

今後は代表者を選び、学習発表会で全体に向けて発表します。これは、来年度シンガポールに行く8年生にとって、学びの道しるべとなるでしょう。9年生の経験や気づきが、後輩たちに「自分なら何を学びたいか」という問いを投げかけ、修学旅行をより実りあるものにするはずです。

修学旅行の集大成として行われた今回の発表は、未来への大きな一歩につながりました。9年生が残していく学びのバトンを、8年生がしっかりと受け取り、さらに広げてくれることを期待しています。



☆給食を通して未来の健康を育む

先日、学校の栄養士から「給食と栄養」についての話を聞きました。給食は、生徒の成長段階に合わせて設計された食事であり、心と体を健やかに育む大切な役割を担っています。

特に中学生に必要とされるカルシウムは、牛乳から効率的に摂取できると言われています。しかし、牛乳を残してしまう生徒も少なくありません。

栄養士は「食事は将来の健康をつくる土台になる」と強調していました。健康的な食事を続ければ、強い体を作ることにつながり、逆に栄養が偏った食生活を続ければ、将来病気になるリスクが高まるのです。

原因があって結果が生まれるように、今の一口一口が未来の自分の健康を形づくりします。将来の自分のために、そして夢を実現できる強い体と心のために、給食をしっかりと食べましょう。

☆道徳授業地区公開講座を終えて

先日行われた道徳授業地区公開講座では、保護者や地域の皆さまにも授業をご参観いただき、その後、体育館で行われた意見交換会のグループ協議を通して、多くのご意見をいただきました。ここでは、出された内容をまとめてご紹介します。

1. 今日の授業の感想

小学校では「チクチク言葉」「ポカポカ言葉」といった題材や、役割演技を通して、言葉のもつ力を子どもたちが体感しました。また、高学年ではSNSを題材に、現実とネット上での言葉の違いや、使い方の難しさを考えるきっかけとなりました。

中学校では「良い友達関係を築くにはどうしたらよいか」をテーマに、失敗した時の謝罪や感謝、困っている相手への協力など、実際の生活に生かせる言葉や行動について深い学びがありました。「ただの友達」から「親友」へと関係を深めるための大切な一歩になったとの感想も聞かれました。

2. 子どもたちの日頃の関わりや生活から見える良い点と課題点

多くの方から「挨拶ができる」「感謝の言葉を伝えられる」「協力して活動できる」といった良さが挙げられました。特に挨拶については、「気持ちよくできている」との評価とともに、「中学生になると少し控えめになる」という声もありました。

一方で、「相手の気持ちを考えずに言葉を伝えてしまうことがある」「SNSやICTを通じて不用意に情報を広げてしまう危険性」「自尊心と思いやりのバランスが難しい」といった課題も指摘されました。

しかし同時に、「多様性を自然に受け入れている」「特性のある子を排除せずに一緒に活動している」といった点は、子どもたちの大きな強みとして高く評価されました。

3. 学校・家庭・地域の連携について

今回の協議を通じて見えてきたのは、「学校を中心に情報を発信し、家庭や地域と共有していくことの大切さ」です。学校では学年通信やホームページを通じて取り組みを知らせ、家庭では授業で学んだことを話題にし、地域でも子どもたちの成長を温かく見守っていく。そのような連携が、子どもたちの道徳的な成長を支える大きな力になると考えられます。

また、「大人の背中を子どもはよく見ている」という意見も多く出されました。学校・家庭・地域が共に良いお手本となり、子どもたちに安心して学び合える環境を届けることが大切です。



生徒スピーチ

9年1組

みなさんは羽田空港へ行く時は、何に乗っていきますか。京急とかバスとか色々あると思いますが、私は東京モノレールを使います。そこで東京モノレールの魅力について紹介しようと思います。

最初の魅力は日本のモノレールでは唯一、駅を通過する列車が運転されていることです。東京モノレールでは浜松町と羽田空港の第3、第1、第2ターミナルにしか停まらない空港快速と、空港快速の停車駅に天王洲アイル、大井競馬場前、流通センターにも停まる区間快速と、各駅に停まる普通列車を運転しています。

また途中の昭和島駅では同じくモノレールで唯一の普通列車が空港快速に追い抜かれる光景を見ることができます。

次は景色がとても良いところです。浜松町を出てしばらくの間は都心のビル群を眺められたり、天王洲アイルの少し手前ではレインボーブリッジを見することもできます。天王洲アイルを過ぎると整備場までは運河の上を走る区間が多く、空を飛んでいるような気分になれます。整備場から先の区間では空港にいるたくさんの飛行機を見られます。夜はとても綺麗です。また整備場のちょっと先には光るポンジュースの看板があります。また運転席後ろには景色が見やすい展望席もあります。

東京モノレールではときどき一部の空港快速の車内放送で観光案内を行うなど、他にもいろいろな魅力があるので羽田空港へ行くときはモノレールに乗ってみてください。



【お知らせ】領域診断テストの実施について

10月2日（木）に領域診断テストが実施されます。各教科の試験範囲は以下の通りです。しっかり準備をして臨みましょう！

教科	試験範囲
国語	・文学的文章の読解・説明的文章の読解・語句、文法、古典・漢字の読み書き※作文あり
数学	・数、式の計算・1次方程式・連立方程式・1次関数・平面、空間図形・平行と合同 ・三角形、四角形・データの活用・因数分解・平方根
英語	・対話文読解・長文読解・現在完了形・リスニングテスト※自由英作文あり
社会	・地理的分野総合・歴史的分野総合・公民（現代社会まで）
理科	・小問集合（復習問題）・大地の変化・化学変化と原子、分子・生物のつくりとはたらき ・電流とその利用

持ち物：定規、コンパス

